

<アンケート>

C チーム国府の取り組み～ビジョントレーニングやコグトレを取り入れて～

和泉市立国府小学校 徳永 清恵先生、水上 涼太先生、岸本 沙織先生

- ・ 学校全体で取り組み、低学年の積み上げが大切だと分かった。
- ・ 実践と成果が聞けて参考になった。
- ・ コグトレを取り入れることで児童のスキルアップや成長につながると思った。
- ・ 動画や教材の実物を見せていただいて参考になった。
- ・ 体幹トレーニング、キャッチ棒、気持ちのトレーニングなどもあり、子供の興味に合わせて取り組みたい。
- ・ 通級の他校から通う児童も同じような流れで、入級するかどうか検討するのかしりたかった。
- ・ 学校全体で支援体制をとられていることが素晴らしいと思った。
- ・ ビジョントレーニングやコグトレの方法が具体的で分かりやすかった。
- ・ 「気づきのためのテスト」を取り入れて、通常学級で困り感のある児童を見つける材料にしたいと思った。
- ・ 楽しい学習方法がたくさん知れてよかった。
- ・ アプリや教材を提供していただき参考になった。
- ・ 小学校のていねいな取り組みを、中学校でも活かしていきたいと思った。
- ・ 長期的な視点の取り組みの大切さを感じた。
- ・ 児童から教師が学ぶことが多くあると感じさせてくれる発表だった。
- ・ 今まで取り組んできたコグトレやビジョントレーニングをよりよくしていこうと思った。
- ・ 若い先生をフォローしていける「気づきのためのテスト」はよいと思った。
- ・ 複数児童で取り組める取り組みを教えていただきよかった。
- ・ 通常学級の担任による支援が重要だと考える。スクリーニングを行う必要性を感じた。
- ・ 職員全体が、支援教育に対しての理解をもっともっていけるようになりたい。
- ・ 実践したい児童を思い浮かべながら聞くことができた。
- ・ ペアワークや友達との学習を通して「人との呼吸合わせ」を感じ取ることはとても大切なことだと感じました。
- ・ 支援学級の教師団が子どものために団結されていることが感じ取れた。
- ・ 明日から役に立つお話でチームで取り組むことの大切さを感じました。